学校番号	２０２

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「論理国語」　（大修館書店）						
副教材等	「新訂版　常用国語便覧」（浜島書店） 「３アプローチ　字義で覚える常用漢字」（浜島書店） 「現代文解法のテクニック　速読×多読２」（啓隆社） 「大学入試国語頻出問題 1200」（いいずな書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「論理国語」では、２年次「論理国語」に引き続いて、文章を論理的・正確に読むポイントを意識しながら、取り上げられているテーマを深く掘り下げて理解する力を養います。また、自分で調査したり、他者の考えを取り入れたりしながら、自分の考えをさらに深め、正しく的確な文章で効果的に表現する活動を行います。
・論理の展開の仕方に習熟すること、話題についてのより深い知識を学ぶことで、「読む能力」をさらに向上させましょう。また、他者の意見にも積極的に触れて考察力を深め、自分の考えをまとめ伝えるための「書く力」を磨きましょう。
・授業では、自分で調査したことや意見、文章要約などをワークシートにまとめて提出します。また家庭学習として、語彙の学習や事前の読み取り課題などを課します。いずれも自分の力で、最後まであきらめずに取り組んでください。

2　学習の到達目標

多岐にわたるテーマの文章を正確に読み取り、背景の調査や他者の意見に広く触れて自分の考えを磨く活動などを通して、正確な読解・理解力と効果的な表現力を次の通り育成することをめざす。
【知識及び技能】今後の社会生活で求められる言語知識や技能を広く身につけるとともに、論理の展開を追いながら文章を読み取り、現代の諸相に対する理解を、言語を用いて深めることができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】論理的に考える力や表現する力を高め、探究活動をしたり他者と協働して意見交換を行ったりすることで、より豊かで深い思考力を身につけられるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】思考を構築し表現する言語の働きへの認識を深め、言語を用いて他者や社会との関わりを適切に築いていこうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	今後の社会生活で求められる言語知識や技能について広く身につけ、語彙を豊かにしながら適切に用いている。	「書くこと」「読むこと」の各領域において、文章を正確にかつ論理的、批判的に読み取り考える力を養うために、他者との協働活動や探究活動を通して、自分の考えを広げ深めようとしている。	言語を用いて論理力や批判力を磨き、自ら進んで思考を深化させながら、他者や社会との関わりの中で自他を尊重して生きる姿勢を身につけようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	論点を明確にし、要旨を把握しながら「自分」と「他者」の関わりについて考える。 ［教材］平田オリザ『対話の精神』	a:文中の漢字や語句の意味を理解し、適切に使うことができる。 b[読]:文章構成から論点を明確にしながら内容を理解し、要旨・主張を正確に把握することができる。 c:自分と他者のあり方について主体的積極的に考え、他者の意見も参考にしながら、自分の考えを深めている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート ノート
	贈り物を贈ること、天賦の才能を持つ場合返礼することについて考える。 ［教材］ 内田　樹『「贈り物」としてのノブレス・オブリージュ』	a:文中の漢字や語句の意味を理解し、適切に使うことができる。 b[書]:身の回りの言葉を考えながら論理的に本文を読解し、得た自分の考えを正確かつ効果的に展開することができる。 c:概念、言語と世界の関わりについて、他者の意見を十分参考にしながら深め、より深いものに磨き上げようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート ノート
2学期	長文の文章や論理の構成を捉え、主張を伝える工夫を学ぶ。 ［教材］教材]丸山真男『「である」ことと「する」こと』	a:文中の漢字や語句の意味を理解し、適切に使うことができる。 b[読]:リスク社会の背景にある仕組みについて、様々な引用を正確に読み取りながら、論旨を正しく理解することができる。 c:身近な例を主体的に探し、本文に照らし合わせてさらに理解を深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート ノート
3学期	意思決定のしくみに興味をもち、社会制度の在り方を考える。 ［教材］ 坂井豊貴『多数決を疑う』	a:文中の漢字や語句の意味を理解し、適切に使うことができる。 b[読]:これまで学んだ論理構成の知識を活用し、論理的に読み取ることができる。 c:広く「生命」のあり方について認識を深め、自己や社会のこれからに役立つ思考を形成しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 振り返りシート 小テスト

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間
・書くこと　…　（　３０　）時間
・読むこと　…　（　４０　）時間